

▶「また釣れたよ」釣れるごとに、にぎやかな声が辺り一帯に響きわたっていました



日常生活から離れ自然の中で思い出の体験

夏休みキャンプ in 船山

8月4日から9日にかけて、市内の小中学生21人が参加して、船山で教育キャンプが行われました。子どもたちは班ごとにテントを設営して、朝は6時に起床、夜は10時就寝。日中は、児童愛護班などのボランティアのみなさんから指導を受けながらの食事作り、竹を使った手作りいかだを傍



▲みんなでトーチをかがけて、集いの歌を合唱

らの池に浮かべての遊覧や魚釣り等々を楽しみました。できることは自分たちですといった、慣れない環境に最初は不自由を感じていたようですが、好奇心旺盛な子どもは自然の中でこそできる遊びや体験を満喫。夜のキャンプファイアーでは、炎の神秘的な明かりと、キャンプ場から眺める市街地の夜景を心にも焼きつけていました。

精一杯の力を出して、元気に楽しく参加

県子どもクラブ球技大会

第16回県子供クラブ球技大会が8月24日佐賀市大和中央公園を会場に開かれました。地区大会で勝ち抜いてきた小中学生が県内一堂に集まって友情を深めることや、夏休みの体力作りを目的に毎年行われているものです。

男子はキックベースボール、女子はミニバレーボールで、今年度の多久市代表は西多久子どもクラブが出場。対戦では、どちらも残念ながら上位へは進めませんでした。最後まであきらめず精一杯の力を出し切りました。地元からのたくさんの応援団も、このがんばりに大きな拍手を送り健闘をたたえました。



▲声援に応え、双方譲らずの接戦となったミニバレーボール
▲炎天下で最後までがんばったキックベースボール

「ヨイヨイサー、ヨイヨイサー」で、無病息災と豊作祈願

岸川地区の盆綱引き

北多久町岸川区で300年以上続く『盆綱引き』が8月15日夜、同区内で行われました。今は、盆踊りと交互に2年に一度開催され、帰省客を含む大勢が上地区、下地区で大綱を引き合い、無病息災と作物の豊作を祈りながら、親睦を深める伝統行事です。

引き合う綱は、直径50cm、長さ30m余りの大綱で、稲わらを練り合わせた綱に、カズラを巻き込んだ強固な大綱。前日の早朝から昼にかけて、地区民総出で作られたもので、これも貴重な伝承行事となっています。

「ヨイヨイサー、ヨイヨイサー」の掛け声や歓声で岸川区のお盆の夜は賑わい、男性対女性（子供の力も応援）の決戦があったり、お楽しみ抽選会も行われ、多くの人々が楽しみました。



▲懐かしい顔とも親睦が深まり、力が入る綱引き